



# つなぐ



## 「推進員全体研修会・ストップ温暖化診断診断員研修会」を開催しました

●7月9日（火）

小郡ふれあいセンターで推進員全体研修会（午前）と家庭におけるストップ温暖化診断 診断員研修会（午後）を開催しました。

最初に気象予報士・防災士の坂本京子先生から「気象災害から地球環境を考える」と題して、これからはいつでもどこでも災害が起こる。今までの予想を超えた規模であり、他人事ではなく、自分事として捉え、自分も含め大切な家族や地域の人を守ることが大切であるとお話いただきました。次に山口県及び温暖化センターから今年度事業の説明がありました。

地域別意見交換では、推進員さん同士が地域間で連携することにより、活動の場を拡げ県内活動をより活性化させることを目的に、課題である人手不足やイベントの周知方法などの解消のために意見を出して頂いた。今後は意見をセンターで整理し、出来ることから実践し2月の報告会で発表する予定です。

午後からの診断員研修は、診断目的と診断内容を理解し、実際に診断例をもとに、コメントを記入してグループで意見交換を行いました。



## 「中国四国ブロック合同推進員研修会」を開催しました（島根県）

●9月5日（木）6日（金）

テーマ 「掘り起こせ！未来へ続く地域のチカラ」～持続可能な地域づくりにむけて～

島根県松江市の松江テルサで、中国四国ブロック合同推進員研修会が開催されました。

山口県からは5名の推進員が参加し「伝えることができる力（情報発信力）」を培うことを目的に、山陰中央新報社の記者を講師に迎え、取材時に必要なノウハウや記事の書き方について学ぶとともに、他県の推進員とペアを組み「どんな推進員活動をしているか」「それが持続可能な地域づくりにどのようにつながっているか」をインタビューしあいミニコミ誌を作成しました。こうした中で、これまで地球温暖化対策として扱われてこなかった取組にまで視野を広げ、多くのことが「地域循環共生圏」や「SDGs」に通じることを確認しました。



## 地球温暖化防止活動を推進している団体を紹介します！

### 阿武町地球温暖化対策地域協議会の取り組み

#### 📍 地域の実情に即した地球温暖化対策を！

阿武町地球温暖化対策地域協議会は住民、事業者、民間団体及び町等が協働して、環境に配慮した行動を積極的かつ継続的に実践することにより、地域の実情に即した地球温暖化対策の推進を図ることを目的として平成 20 年から活動しています。

平成 29 年の地球温暖化防止活動推進員改選に伴い、それまで 1 名だった推進員を 2 名に増員。本会の役員も担っていただき、地域ぐるみでの活動の企画・推進・支援に取り組んでいます。

#### 📍 自然の力で省エネを！緑のカーテンコンテスト

「野菜や花を育てることが好き。せっかくだから地域の人にも見てもらいたい」という声を聞き、平成 23 年度から“阿武町緑のカーテンコンテスト”を開催。昨年度は猛暑の影響もあったのか、個人 19 作品、学校及び事業所 4 作品と例年に比べ少ない応募でしたが、玄関周りに這わせたり、色とりどりの花を咲かせていたり、工夫を凝らした作品が応募されました。

これらの作品のうち、本会役員会で選考を行った優秀作品は、11 月に開催された各地区でのまつりで表彰され、副賞として地元の無角和種振興公社の堆肥を贈呈。選考結果は広報紙でも紹介されました。学校や事業所など、地域を巻き込んだ取り組みを今後も継続していきたいです。



#### 📍 顔が見える活動！

##### 各地区まつりでふれあいの時間

毎年 11 月に町内 3 地区で開催されるふるさとまつり。本会ではエコブースを出展し、パネル等を活用し

ながら地球温暖化防止活動の啓発に努めています。

山口県地球温暖化防止活動推進センターの職員さんのご協力もいただき、昨年度はエコ缶バッジ製作を実施。日頃自分たちで作ることのない缶バッジの製作に、子ども達は思い思いのデザインで製作に励んでいました。また、子どもに連れられた親御さんやおじいちゃんおばあちゃんも、子ども達と一緒に缶バッジを製作。世界に一つだけの缶バッジに家族そろって喜んでいました。



#### 📍 珠玉の作品がたくさん！エコ一句募集に 273 句

町民の地球温暖化防止に対する認識を深め、実践行動の促進を図るため、平成 30 年度に初めて実施した「阿武町でエコ一句」。日頃環境のために気をつけていることや温暖化についての疑問、家庭や学校で実践したいエコなこと等を「5・7・5」の 17 文字で表すというシンプルなものです。

紙とペンがあれば、いつでもどこでも誰にでも詠むことができるエコ俳句（川柳）の取り組みには、小中学生・一般の方から 273 句もの投句が寄せられました。いただいたエコ一句は広報紙での紹介に加え、毎月 19 日の“エコの日”に無線放送で紹介させていただいていますが、平成 30 年度分の作品を紹介し終わる前に次の募集時期が来てしまうほどで、全ての作品を紹介しきれぬかどうか嬉しい悲鳴です。

阿武町地球温暖化対策地域協議会（事務局）

所在地 〒759-3622

阿武町大字奈古 2636 番地

TEL：08388-2-3113 FAX：08388-2-2090

MAIL：minsei10@town.abu.lg.jp



# SDGs って？



Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)のこと

- SUSTAINABLE…………(持続可能な)
- DEVELOPMENT ………(開発・発展)
- GOALS……………(目標)

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、国連加盟 193 か国が 2016 年～2030 年の 15 年間で達成するために掲げた目標(2015 年国連サミットで採択)のこと。

誰一人取り残さない～No one will be left behind を理念とし、17 の大きな目標と、それらを達成するための具体的な 169 のターゲットで構成されています。



## 日本の達成度ランキング



国連持続可能な開発ソリューション・ネットワーク(SDSN)などから、世界のSDGs 達成度ランキングが発表された。

2017 年には 11 位だった日本だが、2018 年と同様に今年も 162 か国中 15 位だった。

日本にとって最大の課題と指摘されている目標は、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」、目標 12「つくる責任 つかう責任」、目標 13「気候変動に具体的な対策を」、目標 17「パートナーシップで目標を達成しよう」。

報告書は、日本に関して、経団連が SDGs の達成を企業行動憲章に盛り込み、SDGs の達成を目指すよう大号令をかけたことで、日本企業が SDGs の掲げる課題領域において技術革新を進めていることを注目すべき事例だと評価している。

### 「日本の達成度」



各色は日本の達成度を評価したもので赤は「最大の課題」、オレンジは「重点課題」、黄色は「課題が残っている」、緑は「SDGs が達成できている」事を意味する。

目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」は、昨年黄色だったが、今年は緑に変わった。

※国連持続可能な開発ソリューション・ネットワーク(SDSN) 2019.6.30 付の報告書より抜粋  
([https://www.sustainablebrands.jp/news/jp/detail/1193050\\_1501.html](https://www.sustainablebrands.jp/news/jp/detail/1193050_1501.html))

### 「環境に関連する目標」

17の目標の内、少なくとも12の目標が環境に関連しています。

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 2. 飢餓をゼロに             | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう |
| 3. すべての人に健康と福祉を       | 11. 住み続けられるまちづくりを  |
| 4. 質の高い教育をみんなに        | 12. つくる責任つかう責任     |
| 6. 安全な水とトイレを世界中に      | 13. 気候変動に具体的な対策を   |
| 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 14. 海の豊かさを守ろう      |
| 8. 働きがいも経済成長も         | 15. 陸の豊かさを守ろう      |



※環境省 地球環境・国際環境協力「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ/SDGs」から抜粋

## センターからのお知らせ

●山口県の「COOL CHOICE 100!」について  
 昨年作成した「COOL CHOICE 103!」の設問数を  
 100にし、削減項目に山口県の重点施策でもある  
 食品ロスの削減と、再配達削減項目を追加しま  
 した。

身近な生活の中で自分にできることを各自でセル  
 フチェックする冊子になります。

イベントや啓発活動等で是非ご活用ください。

なお、冊子はセンターに申し込んでください。



### ●新教材のご紹介

「クールチョイス・省エネについて説明パネルとクイズパネル」(2枚)と「地球温暖化について説明パネルとクイズパネル」(2枚)を作製しました。(サイズ 600 mm×900 mm)

8つの項目で1パネルとなっており、①でクールチョイスや地球温暖化について学んでもらい(説明  
 パネル) ②でクイズに答えてもらう(クイズパネル) 学習教材になっています。

クイズの質問と答えが記入されたA4の解答用紙がセットになっております。

説明パネルのみ、クイズパネルのみなどの、単体でも貸出可能となっております。

掲示場所が少なく、説明と問題を少なくしたい場合等については、データ(PDF)もございますの  
 で、ご要望に応じて可能な限り対応します。お早めにセンターまで申し込んでください。

※場合によってはご要望にお応えできない場合もございます。

※各パネルの内容は、元となっている情報が更新されたら随時新しい情報に変更していきます。

### 「①クールチョイス・省エネについて説明パネル」 「②クイズパネル」

①

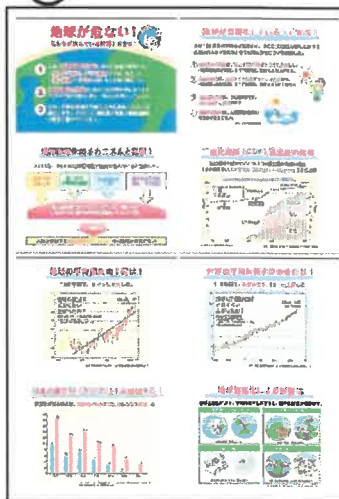


②

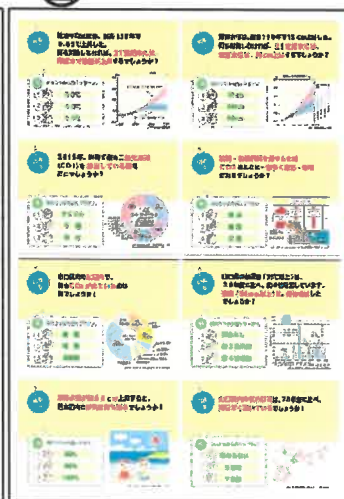


### 「①地球温暖化について説明パネル」 「②クイズパネル」

①



②



発行：山口県地球温暖化防止活動推進センター  
 (公益財団法人山口県予防保健協会内)

〒753-0814 山口市吉敷下東三丁目1-1  
 電話 083-933-0008 ダイヤル「9」 FAX 083-923-5567

URL : <http://www.yobou.or.jp/ycccahome>